

上島の文芸

水曜会【弓削】

つまづきのなく沖をゆくヨットかな

島一つ一つが背負ひ雲の峰

かき氷早く早くと覗き合ひ

アイスコーヒー一気飲み作業了ふ

黒鯛が好み鯛が美味いとクラス会

亀島 一美

田坂 紫苑

田坂 美代子

中本 砂恵子

中脇 幸造

生名短歌会【生名】

朝風の庭に訪い来し紋白蝶もつれつつ来てもつれつつ去る

夕焼を時ながく眺む縁側に夏坐布団を二枚ならべて

共に夫逝きしことのみ語り居て向き合う窓辺にいつしか夕日

あじさいの雨の晴間を満ち足りしごと咲きさかれる

花の端正

これから頑張ると云いし歌友の通夜に座すわれより

十歳若き横顔

私比処よ極楽蜻蛉のあなたは何処遠ざかりゆく影を

空の旅無事故祈りつ事故想定整理整頓発つまで多忙

村田 優美子

巴旦杏小袋一杯賜われればこころ充ちくる微々ではあるが

池田 友幸

むつみ歌会【岩城】

夏帽子被りし姿映しみる鏡の中の吾は若やぐ

次々と馴染みの深き人は逝く吾はあの世へ移る準備中

久々の慈雨に憩ひて偲びをり骨を休むる祖父母の暮らし

デイケアの仲間と卓球競ひ合ふ硬き身体のはるるごとし

日食を雲フィルターに透し見る宇宙の不思議おぼろげに知る

定年を迎へし五月初どりのグリーンピースを食す喜び

吾なりに化粧着付けを一人して四十年続けし日本舞踊を

出産と新築祝いと重なりぬイクメンの婿頑張りてをり

花好きの叔母植ゑくれしあざみ咲く面影偲ばる夕暮れの庭

ひらひらと散りくる花びら掌に受けつ孫らとはしやぐ春のひと日を

蛸壺をリフレッシュして漁期待つ

船底を掃除網上げ待つて居る

蛸壺をリフレッシュして漁期待つ

船底を掃除網上げ待つて居る

蛸壺をリフレッシュして漁期待つ

船底を掃除網上げ待つて居る

三上 運

魚島俳歌柳会【魚島】

母の日に娘等に賜ひし花の名はカサブランカとカーネーションと

三上タキコ

生き甲斐は家事ボランティア致仕の我絆とはこんなものかよ瓦礫拒否

佐伯 真柳

些細なる意地張り合ひて切れし糸愛読の妻通販のカタログを

城山 太郎

やっと来た幸わせ運び来るつばめ来し方の苦楽は言はず介護かな

久保かすみ

語り合ふ乙女昼咲月見草

しんどふじ

もういいよ大飯原発そのままで我勝に目指せ高台テンデント

柳 小福

日本中天体ショーが振り回し

松原 瑞峰

草いきれ厳しき過疎の無縁墓地

第15回俳句甲子園

四国地区大会松山

【最優秀作品賞】

葉桜や公式一つ書き足しぬ

弓削高等学校 赤瀬 友里

蠅取紙ナイフのごとき十五歳

伯方高等学校 林 海斗

父母をそよがせている青田かな

伯方高等学校 戸川 紗稀

【第一会場第二位】

消しゴムを我物顔に止まる蠅

弓削高等学校 小林 佳博